

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	レセプト実務Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 木曜1～3限	教室名	4校舎503
担 当 教 員	能美 智子	実務経験と その関連資格	急性期病院にて入院担当。医療センターにて入院・外来レセプト点検業務、また派遣社員に向けた教育担当に携わる。診療報酬能力事務認定試験、診療情報管理士、医療情報技師、がん登録実務初級者認定試験取得。			
《授業科目における学習内容》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>重症患者の症例をレセプトにすることができる。</li> <li>集中治療室(特定入院料)のレセプトを作成することができる。</li> <li>患者さまに入院費等の説明をすることができる。</li> </ol>						
《成績評価の方法と基準》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>定期テスト(70%)</li> <li>提出課題(予習課題)を毎回提出する(10%)</li> <li>出席点数(20%)</li> </ol>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>点数早見表(2024年版) 医学通信社</li> <li>診療報酬事務能力認定試験対策問題集 医学通信社</li> <li>マニュアル集</li> <li>応用カルテ例題集</li> </ol>						
《授業外における学習方法》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>次の授業で使用するカルテを読んでくる</li> <li>カルテの中から分からない用語を点数表で調べておく</li> <li>演習問題を解いてくる</li> </ol>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>毎回、次のカルテについて分からない用語をピックアップして予習してきてください。それは自分で考える力と、何が重要なのか大切なポイントを理解できるようにする練習です。1年生で作成したノートを参考にして自分なりのまとめを作ってみましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	前期の目標を立て、検定試験に合格できるスケジュールを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)シラバスを読んでくる  (復)点数表のICUを読んでくる	
	各コマにおける授業予定	前期の検定取得目標 予習の取り組み方と調べる項目について説明 復習課題について説明				
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	特定集中治療室(ICU)について包括項目をまとめることができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。  (復)演習問題を解いてくる。	
	各コマにおける授業予定	1. ICUについて包括項目をノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる				
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	特定集中治療室(ICU)について点数を算定することができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。  (復)演習問題を解いてくる。	
	各コマにおける授業予定	1. ICUについて加算項目、注意ポイントをノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる				
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	特定集中治療室(熱傷ICU)について点数を算定することができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より指定された項目のノートを作成してくる。  (復)演習問題を解いてくる。	
	各コマにおける授業予定	1. 熱傷患者のICUについてポイントをノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる				
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	特定集中治療室に小児が入院した症例について点数を算定することができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より指定された項目のノートを作成してくる。  (復)演習問題を解いてくる。	
	各コマにおける授業予定	1. ICUの乳幼児加算について包括項目をノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 3歳以上6歳未満の加算を使った演習問題を仕上げる				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	小児集中治療室(PICU)について点数を算定することができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. PICUについて包括項目をノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 0歳～3歳未満の加算を使った演習問題を仕上げる			
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケア病棟について包括項目をまとめることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 地域包括ケア病棟について包括項目をノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケア病棟について点数を算定することができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 地域包括ケア病棟の注意ポイントをノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	回復期リハビリテーション病棟入院料について包括項目をまとめることができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 回復期リハ病棟について包括項目をノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	回復期リハビリテーション病棟入院料について点数を算定することができる。	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 回復期リハ病棟の注意ポイントをノートにまとめる 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・ICUの症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より指定された項目のノートを作成してくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題を使った演習・ICU 2. 採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する 3. 各自で間違ったところを点数表で確認する			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・熱傷ICUの症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題を使った演習・熱傷ICU 2. 採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する 3. 各自で間違ったところを点数表で確認する			
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・ICU時間外等の症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題を使った演習・時間外とICU 2. 採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する 3. 各自で間違ったところを点数表で確認する			
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・ICU6歳未満の症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題を使った演習・PICU 2. 採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する 3. 各自で間違ったところを点数表で確認する			
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・NICUの症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。 (復) 演習問題を解いてくる。
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題を使った演習・NICU 2. 採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する 3. 各自で間違ったところを点数表で確認する			

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	レセプト実務Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 木曜1～3限	教室名	4校舎503
担 当 教 員	能美 智子	実務経験と その関連資格	急性期病院にて入院担当。医療センターにて入院・外来レセプト点検業務、また派遣社員に向けた教育担当に携わる。診療報酬能力事務認定試験、診療情報管理士、医療情報技師、がん登録実務初級者認定試験取得。			
《授業科目における学習内容》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>重症患者の症例をレセプトにすることができる。</li> <li>集中治療室(特定入院料)のレセプトを作成することができる。</li> <li>患者さまに入院費等の説明をすることができる。</li> </ol>						
《成績評価の方法と基準》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>定期テスト(70%)</li> <li>提出課題(予習課題)を毎回提出する(10%)</li> <li>出席点数(20%)</li> </ol>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>点数早見表(2024年版) 医学通信社</li> <li>診療報酬事務能力認定試験対策問題集 医学通信社</li> <li>マニュアル集</li> <li>応用カルテ例題集</li> </ol>						
《授業外における学習方法》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>次の授業で使用するカルテを読んでくる</li> <li>カルテの中から分からない用語を点数表で調べておく</li> <li>演習問題を解いてくる</li> </ol>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>毎回、次のカルテについて分からない用語をピックアップして予習してきてください。それは自分で考える力と、何が重要なのか大切なポイントを理解できるようにする練習です。1年生で作成したノートを参考にして自分なりのまとめを作ってみましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・地域包括ケア病棟の症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。	
	各コマにおける授業予定		<ol style="list-style-type: none"> <li>過去問題を使った演習・地域包括</li> <li>採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する</li> <li>各自で間違ったところを点数表で確認する</li> </ol>		(復)演習問題を解いてくる。	
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・回復期リハビリ病棟の症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。	
	各コマにおける授業予定		<ol style="list-style-type: none"> <li>過去問題を使った演習・回復リハ</li> <li>採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する</li> <li>各自で間違ったところを点数表で確認する</li> </ol>		(復)演習問題を解いてくる。	
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級過去問題(目標80点以上)・周産期病棟の症例を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。	
	各コマにおける授業予定		<ol style="list-style-type: none"> <li>過去問題を使った演習・周産期</li> <li>採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する</li> <li>各自で間違ったところを点数表で確認する</li> </ol>		(復)演習問題を解いてくる。	
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級模擬問題(目標80点以上)・模擬試験形式を解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。	
	各コマにおける授業予定		<ol style="list-style-type: none"> <li>模擬試験形式</li> <li>採点後に間違えの多い個所を中心に解説を聞き理解する</li> <li>各自で間違ったところを点数表で確認する</li> </ol>		(復)演習問題を解いてくる。	
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療秘書検定準1級の自己採点と内容を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予)点数表より分からない用語を調べてくる。	
	各コマにおける授業予定		医療秘書検定準1級自己採点と解説		(復)演習問題を解いてくる。	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の入院レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第61回過去問題より(入院レセプト)を作成 第61回過去問題より(学科問題1~10)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の外来レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第61回過去問題より(外来レセプト)を作成 第61回過去問題より(学科問題11~20)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の入院レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第60回過去問題より(入院レセプト)を作成 第60回過去問題より(学科問題1~10)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の外来レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第60回過去問題より(外来レセプト)を作成 第60回過去問題より(学科問題11~20)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の入院レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第59回過去問題より(入院レセプト)を作成 第59回過去問題より(学科問題1~10)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の外来レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第59回過去問題より(外来レセプト)を作成 第59回過去問題より(学科問題11~20)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の入院レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第58回過去問題より(入院レセプト)を作成 第58回過去問題より(学科問題1~10)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の外来レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より指定された項目のノートを作成してくる。
	各コマにおける授業予定	第58回過去問題より(外来レセプト)を作成 第58回過去問題より(学科問題11~20)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の入院レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第57回過去問題より(入院レセプト)を作成 第57回過去問題より(学科問題1~10)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策の外来レセプトを解くことができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。
	各コマにおける授業予定	第57回過去問題より(入院レセプト)を作成 第57回過去問題より(学科問題11~20)を解く			(復) 演習問題を解いてくる。

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	レセプト実務Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 木曜1～3限	教室名	4校舎503
担 当 教 員	能美 智子	実務経験と その関連資格	急性期病院にて入院担当。医療センターにて入院・外来レセプト点検業務、また派遣社員に向けた教育担当に携わる。診療報酬能力事務認定試験、診療情報管理士、医療情報技師、がん登録実務初級者認定試験取得。			
《授業科目における学習内容》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>重症患者の症例をレセプトにすることができる。</li> <li>集中治療室(特定入院料)のレセプトを作成することができる。</li> <li>患者さまに入院費等の説明をすることができる。</li> </ol>						
《成績評価の方法と基準》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>定期テスト(70%)</li> <li>提出課題(予習課題)を毎回提出する(10%)</li> <li>出席点数(20%)</li> </ol>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>点数早見表(2024年版) 医学通信社</li> <li>診療報酬事務能力認定試験対策問題集 医学通信社</li> <li>マニュアル集</li> <li>応用カルテ例題集</li> </ol>						
《授業外における学習方法》						
<ol style="list-style-type: none"> <li>次の授業で使用するカルテを読んでくる</li> <li>カルテの中から分からない用語を点数表で調べておく</li> <li>演習問題を解いてくる</li> </ol>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>毎回、次のカルテについて分からない用語をピックアップして予習してきてください。それは自分で考える力と、何が重要なのか大切なポイントを理解できるようにする練習です。1年生で作成したノートを参考にして自分なりのまとめを作ってみましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第31回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策1(レセプト実技模擬試験)80点以上とることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	実技領域の模擬試験		(復) 演習問題を解いてくる。	
第32回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策1(学科模擬試験)80点以上とることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	学科領域の模擬試験		(復) 演習問題を解いてくる。	
第33回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策2(レセプト模擬試験)80点以上とることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	回復期リハビリテーション料を使ったレセプトの模擬試験		(復) 演習問題を解いてくる。	
第34回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策2(学科模擬試験)80点以上とることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	学科領域の模擬試験		(復) 演習問題を解いてくる。	
第35回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬認定試験対策3(入院レセプト)目標80点以上とることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	過去問題より模擬試験形式で実施		(復) 演習問題を解いてくる。	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療報酬能力認定試験の自己採点と解説を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より指定された項目のノートを作成してくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	診療報酬能力認定試験の自己採点 学科で間違った部分の点数表を引いて確認する		
第37回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる1	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	糖尿病患者の演習問題		
第38回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる2	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	高血圧、狭心症患者の演習問題		
第39回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる3	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	胃潰瘍、胃癌患者の演習問題		
第40回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる4	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	脳梗塞患者の演習課題		
第41回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる5	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	アレルギー疾患患者の演習課題		
第42回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる6	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	骨折、ギプス固定の演習課題		
第43回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる7	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	近視、白内障患者の演習課題		
第44回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習前に理解しておきたいカルテからレセプトを作成できる8	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 点数表より分からない用語を調べてくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	喘息、呼吸器感染症患者の演習課題		
第45回	演習形式	授業を通じての到達目標	前期に学んだ知識をノートにまとめることができる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 診療報酬認定試験対策問題集	(予) 今までのノートで不備のあるてんを上げておく  (復) ノートまとめ
		各コマにおける授業予定	前期のまとめとして、ノート整理を行う 実習で参考にしたいページをまとめておく		

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	レセプト実務Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	能美 智子	実務経験と その関連資格	急性期病院にて入院担当。大学病院、急性期病院にて入院・外来レセプト点検業務、また派遣社員に向けた教育担当に携わる。診療報酬能力事務認定試験、診療情報管理士、医療情報技師を取得。			
《授業科目における学習内容》						
1. 重症患者の症例をレセプトにすることができる。 2. 複雑なレセプト問題を解くことができる。 3. 公費を使ったレセプトを作成することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期テスト(70%) 2. 提出課題(予習課題)を毎回提出する(10%) 3. 出席点数(20%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
1. 点数早見表 医学通信社 2. 診療報酬事務能力認定試験対策問題集 医学通信社 3. マニュアル集 4. 応用カルテ例題集						
《授業外における学習方法》						
1. 次の授業で扱う点数について、先に自分でノートを作成する 2. 小テストに出る項目を暗記してくる 3. 演習問題を解いてくる						
《履修に当たっての留意点》						
就職活動に活かせる知識をつけるために、重症患者だけでなく、公費を使ったレセプトも作成します。実際に働いた時に役に立つ知識を身に付けて卒業することが目標です。自分で調べて解決する力をつけましょう！						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第46回	演習形式	授業を通じての到達目標	後期授業ガイダンスを理解できる	1. 点数早見表 2. 資料集 3. 応用カルテ	(予)シラバスを読んでくる  (復)演習問題を解く	
		各コマにおける授業予定	1. 公費のレセプトについて全体像の説明 2. 未取得検定の課題について説明			
第47回	演習形式	授業を通じての到達目標	後期高齢者のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. 資料集 3. 応用カルテ	(予)次の公費を検索してくる  (復)演習問題を解く	
		各コマにおける授業予定	1. 後期高齢者医療制度について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第48回	演習形式	授業を通じての到達目標	生活保護のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予)次の公費を検索してくる  (復)演習問題を解く	
		各コマにおける授業予定	1. 生活保護法について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第49回	演習形式	授業を通じての到達目標	結核予防法、2類感染症のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予)次の公費を検索してくる  (復)演習問題を解く	
		各コマにおける授業予定	1. 結核、感染症予防法について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			
第50回	演習形式	授業を通じての到達目標	特定疾病医療制度のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予)次の公費を検索してくる  (復)演習問題を解く	
		各コマにおける授業予定	1. 特定疾病医療制度について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第51回	演習形式	授業を通じての到達目標	障害者自立支援法のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 次の公費を検索してくる  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 自立支援法について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第52回	演習形式	授業を通じての到達目標	原爆被爆者援護法のレセプトのを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 次の公費を検索してくる  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 原爆被爆者援護法について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第53回	演習形式	授業を通じての到達目標	在宅療養のレセプトを理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 往診、在宅療養について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第54回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト1(造影剤使用加算)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 造影剤使用撮影の種類について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第55回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト2(心臓カテーテル)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 心臓カテーテル法検査について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第56回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト3(抗がん剤)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 点数表より指定された項目のノートを作成してくる。  (復) 演習問題を解いてくる。
		各コマにおける授業予定	1. 抗がん剤のルール、ミキシングの点数について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第57回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト4(PTCD、ENBD)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 胆管ドレーンの種類と査定について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第58回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト5(輸血)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 輸血について説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第59回	演習形式	授業を通じての到達目標	複雑なレセプト6(病理検査)を理解できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 応用カルテを見ておく  (復) 演習問題を解く
		各コマにおける授業予定	1. 組織診断と細胞診断の違いについて説明 2. レセプトの記載方法を理解する 3. 演習問題を使ってレセプトを仕上げる		
第60回	演習形式	授業を通じての到達目標	後期のまとめを作成できる	1. 点数早見表 2. マニュアル集 3. 応用カルテ	(予) 苦手な課題を選んでくる  (復) ノート整理
		各コマにおける授業予定	1. ノート整理 2. 確認テスト 3. 解説		